

1月24日（木）に、岩美高校において、「ピアエデュケーション学習」が行われました。「ピアエデュケーション」とは、仲間教育とも呼ばれる教育の手法で、思春期の若者が抱える悩みについて、同年代の仲間（ピア）が相談役になり、考えたり意見を交わしたりして、解決を目指す等の取組のことです。

今回の学習は、2年生の生徒が体育館に集合し、性に関する正しい知識や専門性を持つピアエデュケーターとして、鳥取大学医学部保健学科のサークル「ピア・イン・ハート」で活動している学生9名を招いて、「よりより交際」をテーマとして、性に関する基礎的な知識を学ぶとともに、命の大切さを感じ、自身の行動について適切な判断ができるようになるための一助とすることを目的に実施されました。

生徒4人と学生1人の5人グループをつかって学習が進められ、「性」とは「心と命の話」であることを共有した後、学生からの問いかけに対して、少しずつ活発に意見交流を進めている様子が伝わってきました。

#### 《学習の流れ》

- ① 素敵だと思う人ってどんな人？ どうしてそう思うの？
- ② デートDVについて思い出してみよう？
- ③ 具体的にどんな行動がデートDVになるのか？
- ④ 気が付かないうちにデートDVになることがある！？
- ⑤ ロールプレイ→個人思考→グループで意見交流→全体で共有
  - 交際中の2人の様子「望まない妊娠」を学生が演じる。デートDVやSNSをめぐる問題も取り入れた内容
  - 主な問いかけ
    - ・この劇の続きはどうなると思う？
    - ・互いの意見が違うとき、みんなならどうする？
    - ・妊娠がわかったら、どう感じる？
    - ・どんな行動をとる？
    - ・どうしてその行動をするの？
- ⑥ 自己決定について考える（学生による講話：まとめ）
  - どんな選択をするにしても、お互いに納得するまで話し合うことが必要。

